

## ＜小太刀短棒術＞

【ポイント制】(10ポイント先取り制)

【審判及び時間】

- 試合は主審1名、副審1名の計2審制、または、主審1名、副審2名の3審制で行う。
- 時間は各クラスとも1分30秒の合計ポイントにより優劣を決める。
- 延長は1分以内の先取りポイントとする。
- 敗者戦については1分間制とする。

【技あり】

- 相手の体に小太刀(剣)が先に当たった時点で技ありとする。
- 面に打ちは2ポイント、その他の部位は1ポイントとする。
- 相打ちは両者ポイントとする。
- 小太刀を落とした場合でも試合は続行します。(すぐに拾い直してください)
- 小太刀を落とした相手への技有りポイントは1ポイントとする。  
(面を攻撃しても1ポイントとなります)
- 小太刀が場外に出た場合は相手に1ポイントの加算とする。  
(少しでも残っていれば良い)
- 体の片足がコートより出た場合は相手に1ポイント加算する
- 延長戦の相打ちは取らず、但し相打ちの2(面)対1(面以外)の場合は面の勝ちとなる。

【反則】

- 相手をつかんでの攻撃、金的への攻撃、突きの攻撃(行為も反則になります)、剣以外の攻撃、当身からの攻撃、審判の宣告「止め」後の過剰攻撃
- 全て反則は相手の1ポイント加算となる。

＜反則加算ポイント＞

- ・反則行為1回により注意警告とする。反則行為2回目より相手に1ポイント加算する。

【防具・小太刀及びタテ】

- 面はスーパーセーフ、または、主催者が定めて面を使用とする。小太刀の持ち手には拳サポーター使用とする。
- 主催者が定めた小太刀、タテを使用とする。
- 空手(道衣)着装のこと。

## ＜注意事項＞

- 審判に従わなき場合は失格とします。
- 審判への暴言についても反則行為、または失格とします。
- 大会状況に合わせたルールの変更を行うこともあります。
- ゼッケンは当日配布します。
- 事故が生じた場合主催者側は一切の責任を負いかねます。  
各自でスポーツ保険に加入しておいてください。
- コート入退場時の挨拶の徹底。判定時の雄叫び、ガッツポーズは禁止です。
- セコンドは2名までです。
- 審判・選手及び相手方セコンドへのヤジ・暴言は出場選手・役員を含め道場全体を退場とします。
- 参加選手は勿論、付き添いの方々も相手選手や審判員に対する礼節・マナーに充分ご配慮願います。
- サポーター類は試合前、事前にインナーに着用してください。
- 女子選手以外は空手着の下にTシャツ等を着用しないでください。
- ジャッジへのクレームは一切受け付けません。
- 三脚を使用してのビデオ撮影はご遠慮ください。